



## 輸入住宅の技術を活かした非住宅 価格が安定したカナダ産 OSB を活用

セルコホームは高品質カナダ輸入住宅で培った技術とブランドを元に、非住宅事業にも力を入れている。デザイン性が高く快適な非住宅の木造建物を、51 社の加盟店とともに全国規模で提供できるという強みがある。工法や材料は各プロジェクトに最適なものを選択しているが、数々の利点があるカナダ産 OSB を積極的に活用している。



カナダ産 OSB を壁に使用したバレエスタジオの事例。開放感のある空間を 2 × 4 工法で実現

### 採用しやすいカナダ産 OSB

セルコホームはデザイン性の高い輸入住宅に強みがあり、住宅で培った高気密・高断熱化の技術を活かしながら、他社とは違うデザインで快適な建物を提供することができる。得意とする 2 × 4 工法を中心に、プロジェクトによっては木造軸組構法を採用するなど幅広い提案を行っている。

すでに直営店と加盟店による様々な事例が上がっていて、高齢者福祉施設や保育施設、医院のほか、駅舎やスパン 20m の空間を持つ倉庫なども手掛けた。バレエスタジオの事例では、2 × 4 工法とトラスでスパン 9m、天井高 6m の空間を確保し、広々としたスタジオらしい仕上がりとした（写真上左右）。

非住宅建築においても、住宅と同様にカナダ産 OSB を主に採用している。「非住宅は着工までの期間が長く、受注時の資材価格が着工時に変わっていることもありますが、カナダ産 OSB は価格変動が少なく安定しているので採用しやすいです」と開発担当の杉浦洋一取締役は話す。

### 都市を森にする「シティフォレスト」

同社は低炭素社会の実現に向けて木造建築の炭素固定効果に注目し、木造建築で都市を森にすることを目標にした「シティフォレスト」を非住宅事業のブランドとして掲げる。非住宅への取り組みを象徴する建物として、東日本大震災で被災した仙台支店を木造建築で再建したシティフォレスト宮城野ビル（宮城県仙台市、写真右上）がある。延べ床面積 988.11m<sup>2</sup>、最高高さ 14.14m の三階建てオフィスビルを木造軸組構法で実現したプロジェクトで、カナダ産 OSB を壁（15.5mm 厚）と床（24mm 厚）に使用した。157.68t の CO<sub>2</sub> を固定し、さらに窓に住宅用の高性能サッシを採用するなど輸入住宅のノウハウを活かして省エネ化を図り、ライフサイクルを通じた低炭素化を実現。BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）で最高評価（☆☆☆☆）を取得した。

カナダ産 OSB は原料に成長が早い樹種のアスペンなど木材資源を有効活用した材料で、シティフォレストが目指す低炭素化にも貢献、「大型木造建築にカナダ産 OSB は合っています」と杉浦取締役は指摘する。



カナダ・ストラクチュラム社の大断面集成材とカナダ産 OSB の耐力壁で構成した、大規模木造のシティフォレスト宮城野ビル

### OSB は高い壁倍率が可能

公共建築物等木材利用促進法により非住宅を木造で建築する流れが定着し、地域の建設会社においても高気密・高断熱化しやすい 2 × 4 工法で非住宅に参入したいという声が高まっている。全国に加盟店を持つ同社は、これまで蓄積してきた木造建築のノウハウを提供して加盟店を支援し、グループで非住宅を盛り上げている。

規模や用途が多様な非住宅は、プロジェクトによって工法や材料の長所を見据えながら適切なものを選択する必要がある。「カナダ産 OSB は壁倍率を高くすることができるので、非住宅でも耐力壁に活用できます」と開発部の佐藤正文部長。木造軸組構法でも耐力壁にカナダ産 OSB を利用していく考えだ。

### セルコホーム株式会社

本社：宮城県仙台市青葉区上杉 2-1-14

代表：新本 恭雄（代表取締役）

HP：www.selcohome.co.jp

電話：022-224-1387

シティフォレスト宮城野ビル（仙台支店）が完成した 2017 年から本格的に非住宅・中大規模木造に注力している。